

平成 22 年 9 月 22 日

(参考資料)

住友信託銀行株式会社

住友ゴム工業株式会社に「環境格付融資」を実施

住友信託銀行株式会社（社長：常陰 均）は、住友ゴム工業株式会社（代表取締役社長：三野 哲治）に対し「環境格付融資」（第一号）を実施いたしました。

住友信託銀行の環境格付融資は、環境マネジメントや温暖化対策に加え、重要性が増している「環境配慮型不動産」、「生物多様性」を評価項目としているところに特徴があり、独自の環境格付評価基準に基づき企業の環境取組み状況を評価し、その評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、評価レポートのかたちで今後の課題発見につながる「気付き」をご提供する商品です。

住友ゴム工業株式会社の環境に対する取組みは、基本的項目である「環境マネジメント」、「気候変動/温暖化対策」、「資源・汚染」、「商品・サービスの環境配慮」での評価が高く、また、(1) 製造拠点等で展開する緑化活動が地域の生物多様性に与える影響を評価する指標の導入と目標設定を目指していること、(2) 神戸技術研究センター新築の際に建築物環境性能評価制度（CASBEE）を取得するなど環境配慮型不動産においても先進的な取組みを推進されていることから、企業経営において大変優れた環境配慮を実施されていると評価しました。

その他の評価が高かったポイントは以下の通りです。

- 国内外 30 拠点での ISO14001 グローバル統合認証の取得を目指していること。
- 網羅性、信頼性の高い情報開示をしていること。
- 製造拠点での積極的な省エネ投資の実施により CO₂排出量を削減していること。
- 国内外の主要製造拠点で完全ゼロエミッション（*1）を達成し、維持していること。

住友信託銀行では、環境分野におけるソリューションを提供する環境金融事業「エコ・トラスティーション」（*2）に注力し、環境問題の解決だけでなく、お客様の企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

以上

(参考)

*1；廃棄物の再資源化を推進し、再資源化率を 100%、埋立廃棄物量をゼロとすること。

*2；地球温暖化問題や生物多様性問題などの環境（エコ）の問題に対し、信託銀行（トラスト）の機能を活用し、解決（ソリューション）する商品・サービス。